

令和 5 年度

設計第89号 十日市地区老朽管更新工事（G工区）

数 量 計 算 書

（ G工区 ）

数量総括表

配水管（G工区）布設工事

費 目	種 別	規 格	単位	数 量	摘 要
1. 土 工					
	舗装切断工	As版カッター t =15 c mまで	m	300	
	舗装版取り壊し工	排出ガス対策型 直接掘削積込 BH0. 28m3, t =15cm以下	m2	100	
	AS殻運搬工	DT 4 t 積BH0. 28m3 積込L=6. 5km As版カッター殻	m3	4	
	処分費		t	10	
	床掘工	土砂 BH0. 28m3	m3	120	
	ダスト埋戻工	ダスト B H0. 28m3 タンパ転圧	m2	38	
	発生土埋戻工	在来土 B H0. 28m3 タンパ転圧	m3	47	
	発生土運搬工	DT 4 t 積 BH0. 28m3積込L=0. 5km 土砂（現場～仮置場）	m3	47	
	積込工	排出ガス対策型 BH0. 80m3, 土砂（仮置場）ルーズ	m3	120	
	流用土運搬工	DT 4 t 積 BH0. 80m3積込L=0. 5km 土砂（仮置場～現場）	m3	51	
	残土運搬工	DT 10 t 積 BH0. 80m3積込L=8. 0km 土砂（仮置場～処分地）	m3	64	
	処分費	れき質土	m3	64	
2. 仮舗装復旧工					
	下層路盤工（市道）	人力、W=1. 8m未満、タンパ 転圧 RC-40、t =15cm 車道	m2	96	
	上層路盤工（市道）	人力、W=1. 8m未満、タンパ 転圧 M-30、t =11cm 車道	m2	96	
	表層工（市道）	人力、W=1. 4m未満、バドガイト 再生密粒度アスコン、t =3cm 車道 PK-3	m2	96	
	区画線工	ペイント式 W=15cm 実線	m		

数量総括表

配水管（G工区）布設工事

費 目	種 別	規 格	単位	数 量	摘 要
	区画線工	ペイント式 W=45cm 実線	m		
3. 本舗装復旧工	<舗装取壊し、掘削>				
	舗装切断工	As版カッター t =15 c m まで	m	150	
	舗装版取り壊し工	排出ガス対策型 直接掘削積込 BH0.28m3, t=15cm以下	m2	350	
	As殻運搬工	BH積込 DT4 t 運搬 L=6.5km Asガラ	m3	13	
	処分費	Asガラ	t	31	
	床堀	排出ガス対策型 B H0.28m3 軽質土	m3	1	
	残土処理工	BH積込 DT4 t 運搬 L=8.0km 土砂	m3	1	
	処分費	土砂	m3	1	
	<本舗装復旧>				
	表層工（車道）	車道 1.4m<b≤3.0m（タックコート） 再生密粒度アスコン t =4cm	m2	350	
	不陸整正		m2	350	
	<区画線>				
	区画線引き	溶融式 実線 W=0.15cm	m	100	
	区画線引き	溶融式 実線 W=0.45cm	m	32	
4. 配管工	<材料>				
	GX形DIP φ 250				
	GX形 直 管	GX形 DIP S種 球形粉体塗装 φ 250×5000	本	18	
	GX形 直管(切管用)	GX形 DIP S種 球形粉体塗装 φ 250×5000	本	5	

数量総括表

配水管(G工区) 布設工事

費 目	種 別	規 格	単位	数 量	摘 要
	GX形 曲 管	GX形 DIP ｺﾞﾙﾌ ｷﾝｸﾞ粉体塗装 φ250×45°	個	3	
	GX形 曲 管	GX形 DIP ｺﾞﾙﾌ ｷﾝｸﾞ粉体塗装 φ250×45° 両受	個		
	GX形 曲 管	GX形 DIP ｺﾞﾙﾌ ｷﾝｸﾞ粉体塗装 φ250×22 1/2°	個	1	
	GX形 曲 管	GX形 DIP ｺﾞﾙﾌ ｷﾝｸﾞ粉体塗装 φ250×11 1/4°	個		
	GX形 乙字管	GX形 DIP ｺﾞﾙﾌ ｷﾝｸﾞ粉体塗装 φ250×450H	個	2	
	GX形 二受T字管	GX形 DIP ｺﾞﾙﾌ ｷﾝｸﾞ粉体塗装 φ250×φ150	個	1	
	GX形 二受T字管	GX形 DIP ｺﾞﾙﾌ ｷﾝｸﾞ粉体塗装 φ250×φ100	個	1	
	GX形 短管2号	GX形 DIP ｺﾞﾙﾌ ｷﾝｸﾞ粉体塗装 φ250 7.5k GF	個	1	
	GX形 F付T字管	GX形 DIP ｺﾞﾙﾌ ｷﾝｸﾞ粉体塗装 φ250×φ75 7.5k GF	個	3	
	GX形 両受短管	GX形 DIP ｺﾞﾙﾌ ｷﾝｸﾞ粉体塗装 φ250	個	1	
	GX形接合部品	接合セットφ250 (異形管・弁受口用)	組	11	
	GX形切管ｺﾈｸﾄ	G-Linkセットφ250	組	6	
	GX形ライナ	φ250	組	7	
	不断水割T字管	φ250(DIP)×φ250 7.5k GF	組	1	
	補修弁	φ75×H150	個	2	
	ﾌﾗﾝｼﾞ型急速空気弁	ｶﾑﾚﾊﾞｰﾛｯｸ式 φ25 7.5k RF	基	2	
	ﾌﾗﾝｼﾞ接合材	LSP型 φ75 7.5k GF SUS304	組	4	
	GX形 ｼﾌﾄｼｰﾙ仕切弁	GX形 DIP ｺﾞﾙﾌ ｷﾝｸﾞ粉体塗装 φ250 受挿し	基		

数量総括表

配水管(G工区) 布設工事

費 目	種 別	規 格	単位	数 量	摘 要
	GX形 ソフトシル仕切弁	GX形 DIP 球 矽粉体塗装 φ 250 両受	基	2	
	ソフトシル仕切弁	φ 250 7.5k RF	基	1	
	フランジ 接合材	LSP型 φ 250 7.5k GF SUS・BN	組	2	
	メカキャップ	φ 250	個		
	明示テープ	φ 250 W=5cm, 20m/巻	m		
	埋設表示シート	W=15cm, タブ 50m/巻	m	114.5	
	ポリエチレンスリーブ	φ 250	m	116.5	
	EF形HPPE φ 150、φ 100				
	EF直管	φ 150×5,000	本	1	
	EF直管(切管用)	φ 150×5,000	本	1	
	EF直管(切管用)	φ 100×5,000	本	1	
	EF直管(切管用)	φ 75×5,000	本		
	EFソケット	φ 150	個		
	EFソケット	φ 100	個	1	
	EFソケット	φ 75	個		
	EF両受ベンட்	φ 100×90°	個	1	
	EF両受ベンட்	φ 75×90°	個		
	EF両受ベンட்	φ 150×22 1/2°	個	1	
	EF片受ベンட்	φ 150×11 1/4°	個	1	
	EF両受Sベンட்	φ 150×450H	個	1	

数量総括表

配水管（G工区）布設工事

費 目	種 別	規 格	単位	数 量	摘 要
	EFフランジ	φ 100 FCD 7.5k GF	個	1	
	EF受口付フランジ	φ 75 FCD 7.5k GF	個		
	DIP管用異種管継手	φ 150 GX挿口-PE挿口	個	1	
	DIP管用異種管継手	φ 100 GX挿口-PE挿口	個	1	
	DIP管用異種管継手	φ 100×φ 75 GX挿口-PE挿口	個		
	不断水割T字管	鋳鉄管用 φ 100 (DIP) × φ 100 7.5k GF	組	1	
	不断水割T字管	鋳鉄管用 φ 75 (DIP) × φ 75 7.5k GF	組		
	ソトシール仕切弁	φ 100 7.5k RF	基	1	
	フランジ 接合材	LSP型 φ 100 7.5k GF SUS・BN	組	2	
	フランジ 接合材	φ 75 7.5k GF SUS・BN	組		
	EF挿し口付ソトシール仕切弁	φ 150	基	1	
	EF挿し口付ソトシール仕切弁	φ 100	基	1	
	EF挿し口付ソトシール仕切弁	φ 75	基		
	管路断水器	φ 100 DIP用	基	1	
	管路断水器	φ 75 DIP用	基		
	明示テープ	HPPE φ 150	m		
	明示テープ	HPPE φ 100	m		
	明示テープ	HPPE φ 75	m		
	管埋設シート	W=150mm 2倍折込	m	14.6	
	ローケティングワイヤー		m	14.6	

数量総括表

配水管（G工区）布設工事

費 目	種 別	規 格	単位	数 量	摘 要
	カニカルキャップ	φ 100	個	2	
	<布設工>				
	GX形DIP φ 250				
	鋳鉄管据付工	機械 DIP φ 250	m	115.2	
	GX継手工	直管部 φ 250	口	21.0	
	GX継手工	異形管部 φ 250	口	11.0	
	GX継手工	Gリンク φ 250	口	6.0	
	鋳鉄管切断工	GX-DIP φ 250	口	6.0	
	フランジ継手工	φ 250 7.5K	口	2.0	
	空気弁設置工	φ 75	基	2.0	
	フランジ継手工	φ 75 7.5k	口	2.0	
	仕切弁設置工	φ 250	基	3.0	
	不断水連絡工	φ 250×φ 250	箇所	1.0	
	明示テープ取付工	φ 250 W=5cm, 20m/巻	m		
	埋設表示シート取付工	W=15cm, ダブル, 50m/巻	m	114.5	
	カ帽取外し工	φ 250	口	1.0	
	HPPE φ 150、φ 100				
	ポリエチレン管据付工	融着接合 φ 150	m	9.1	
	ポリエチレン管据付工	融着接合 φ 100	m	3.3	
	ポリエチレン管据付工	融着接合 φ 75	m		

数量総括表

配水管(G工区) 布設工事

費 目	種 別	規 格	単位	数 量	摘 要
	ポ リエチレン管継手工	融着接合 (ソケット・両受部) φ 150	箇所	2.0	
	ポ リエチレン管継手工	融着接合 (ソケット・両受部) φ 100	箇所	2.0	
	ポ リエチレン管継手工	融着接合 (ソケット・両受部) φ 75	箇所		
	ポ リエチレン管継手工	融着接合 (片受口部) φ 150	口	2.0	
	ポ リエチレン管継手工	融着接合 (片受口部) φ 75	口		
	ポ リエチレン管切断工	φ 150	口	1.0	
	ポ リエチレン管切断工	φ 100	口	1.0	
	ポ リエチレン管切断工	φ 75	口		
	フランジ継手工	φ 100 7.5k	口	2.0	
	フランジ継手工	φ 75 7.5k	口		
	GX継手工	異形管部 φ 150	口	2.0	
	GX継手工	異形管部 φ 100	口	2.0	
	仕切弁設置工	φ 150	基	1.0	
	仕切弁設置工	φ 100	基	2.0	
	不断水連絡工	鋳鉄管用 φ 100× φ 100	箇所	1.0	
	不断水連絡工	鋳鉄管用 φ 75× φ 75	箇所		
	管路断水器設置工	φ 100 DIP用	箇所	1.0	
	管路断水器設置工	φ 75 DIP用	箇所		
	管明テプ工	HPPE φ 150	m		

数量総括表

配水管(G工区) 布設工事

費 目	種 別	規 格	単位	数 量	摘 要
	管明テｰﾌﾟ 工	HPPE φ 100	m		
	管明テｰﾌﾟ 工	HPPE φ 75	m		
	埋設表示シート取付工	W=15cm, タﾌﾞﾙ, 50m/巻	m	14.6	
5. 弁室工					
材料	<仕切弁室材料>				
	鉄蓋	円形1号 H=150	個	4	φ 150×1 φ 100×3
	上部壁	φ 250 H=150 NVK-25-150A	個	4	
	中部壁	φ 250 H=200 NVK-25-200B	個	2	
	中部壁	φ 250 H=300 NVK-25-300B	個	2	
	下部壁	φ 250/φ 350 H=300 NVK-25-300C	個	4	
	底版	φ 350 H=70 NHV0-25-70S (KRE)	個	4	
	鉄蓋	円形2号 H=150	個	3	φ 250×3
	上部壁	φ 350 H=150 NVK-35-150A	個	3	
	調整リング	φ 350 H=50 NVK-35-50K	個	2	
	中部壁	φ 350 H=300 NVK-35-300B	個	1	
	下部壁	φ 350 H=300 NVK-35-300C	個	1	
	底版	φ 350 H=75 NHV0-32-75S (KRE)	個	3	
	<空気弁室材料>				
	鉄蓋	円形3号 H=100 WORS-50G-10L-F1C	箇所	2	φ 250×2
	空気弁筐設置工	φ 500 H=200 WO-50-200A Nツキ	箇所	2	

数量総括表

配水管(G工区) 布設工事

費 目	種 別	規 格	単位	数 量	摘 要
	空気弁筐設置工	φ 500 H=100 NHV0-50-100B	箇所	2	
	空気弁筐設置工	φ 500 H=200 NHV0-50-200CH	箇所	2	
	空気弁筐設置工	φ 500 H=40 NHV0-50-40S (1/2)	箇所	2	
設置工	<仕切弁室設置工>				
	仕切弁筐設置工	円形1号 円形 250mm×H150	箇所	4	φ 150×1 φ 100×3
	仕切弁筐設置工	樹脂製 上部壁 φ 250×H150	箇所	4	
	仕切弁筐設置工	樹脂製 中部壁 φ 250×H200	箇所	2	
	仕切弁筐設置工	樹脂製 中部壁 φ 250×H300	箇所	2	
	仕切弁筐設置工	樹脂製 下部壁 φ 250/ φ 350×H300	箇所	4	
	仕切弁筐設置工	樹脂製 底板 φ 350×H70	箇所	4	
	仕切弁筐設置工	円形2号 円形 350mm×H150	箇所	3	φ 250×3
	仕切弁筐設置工	樹脂製 上部壁 φ 350×H150	箇所	3	
	仕切弁筐設置工	調整リング φ 350×H50	箇所	2	
	仕切弁筐設置工	樹脂製 下部壁 φ 350×H300	箇所	1	
	仕切弁筐設置工	樹脂製 底板 φ 350×H75	箇所	3	
	<空気弁室設置工>				
	空気弁筐設置工	円形3号 円形 500mm×H100	箇所	2	φ 250×2
	空気弁筐設置工	樹脂製 上部壁 φ 500×H200	箇所	2	
	空気弁筐設置工	樹脂製 中部壁 φ 500×H100	箇所	2	

配水管(G工区) 布設工事

[illegible]

数量総括表

配水管－消防（G工区）布設工事

工 種	名 称	形 状 寸 法	単位	数 量	備 考
1. 配管（消防）材料					
	GX型フランジ付T字管	φ 250×φ 75	個	1	
	補修弁	φ 75×H150 7.5k GF	個	1	
	地下式単口消火線	φ 75 7.5k RF	基	1	
	フランジ接合材	LSP型 φ 75 7.5k GF SUS・BN	組	2	
	消火栓ボックス	H=640			
	鉄蓋	円形3号 H=100	個	1	
	上部壁	φ 500 H=200	個	1	
	中部壁	φ 500 H=100	個	1	
	下部壁	φ 500 H=200	個	1	
	底板	φ 500 H=40	個	1	
2. 布設工					
	鋳鉄管据付工	機械 DIP φ 250	m	0.5	
	消火栓設置工	φ 75 地下式単口	基	1	
	フランジ継手工	φ 75 7.5k	口	1	
	<消火栓室>	H=640			
	消火栓筐設置工	円形3号 円形 500mm×H100	箇所	1	

土工集計表

[illegible]

土工延長集計表

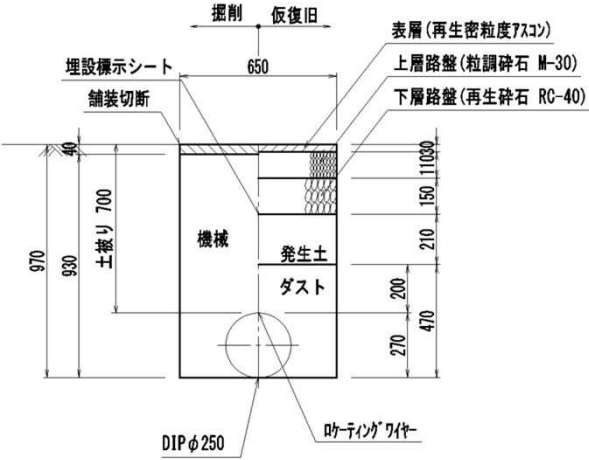
[illegible]

土工 ①

DIP φ250

土工数量計算書

1.0式当り

略 図	工 種	細 別	1 m 当り・1 箇所当り		単位	数 量
			算 式	数 量		
DIP φ250 土被り 0.70 m	<土工>					
土工延長 土工延長集計表より = 57.8 m	舗装切断工	As版カッター t=15cmまで	2 × 1.0	2.0	m	115.60
掘削深 = 0.70 + 0.27 + 0.00 - 0.04 = 0.930 m	As版取り壊し工	排出ガス対策型 直接掘削積込 BH0.28m3, t=15cm以下	0.650 × 1.0	0.650	m ²	37.57
埋戻深 ダスト = 0.20 + 0.27 + 0.00 = 0.470 m	As殻処理工		0.650 × 0.04	0.026	m ³	1.50
埋戻深 在来土 = 0.04 + 0.93 - 0.47 - 0.29 = 0.210 m	As殻処理工		1.50 × 2.35	3.525	t	3.53
市道（車道部）土工 φ250 	掘削工	土砂 BH0.28m3	0.650 × 0.930	0.605	m ³	34.97
	埋戻工	ダスト BH0.28m3 タンパ転圧	0.650 × 0.470 - 0.057 (配管控除)	0.249	m ³	14.39
	埋戻工	在来土 BH0.28m3 タンパ転圧	0.650 × 0.210	0.137	m ³	7.92
	在来土流用		在来土流用 8.80 × 0.9 = 7.92		m ³	8.80
	残土処理工		34.97 - 8.80 =	26.17	m ³	26.17
	As表層工(車道)	車道 人力 ハンドカイト 再生密粒度アスコン t=3cm、PK-3	0.650 × 1.0	0.650	m ²	37.57
	上層路盤工(車道)	人力 W=1.8m未満 タンパ転圧 再生粒度調整碎石M-30 t=11cm	0.650 × 1.0	0.650	m ²	37.57
	下層路盤工(車道)	人力 W=1.8m未満 タンパ転圧 再生碎石RC-40 t=15cm	0.650 × 1.0	0.650	m ²	37.57
埋戻控除 0.27 × π / 4 = 0.057						

土工 ②

DIP φ250

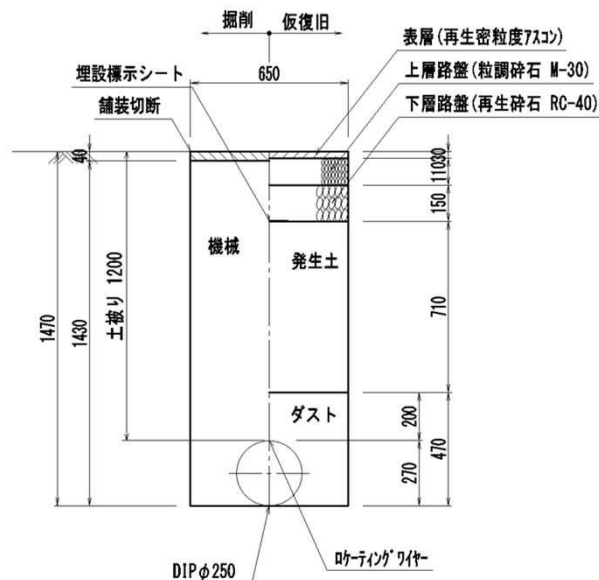
土工数量計算書

1.0式当り

略 図	工 種	細 別	1 m 当り・1 箇所当り		単位	数 量
			算 式	数 量		
DIP φ250 土被り 1.20 m	<土工>					
土工延長 土工延長集計表より = 56.7 m	舗装切断工	As版カッター t=15cmまで	2 × 1.0	2.0	m	113.40
掘削深 = 1.20 + 0.27 + 0.00 - 0.04 = 1.430 m	As版取り壊し工	排出ガス対策型 直接掘削積込 BH0.28m3, t=15cm以下	0.650 × 1.0	0.650	m ²	36.86
埋戻深 ダスト = 0.20 + 0.27 + 0.00 = 0.470 m	As殻処理工		0.650 × 0.04	0.026	m ³	1.47
埋戻深 在来土 = 0.04 + 1.43 - 0.47 - 0.29 = 0.710 m	As殻処理工		1.47 × 2.35	3.455	t	3.46
	掘削工	土砂 BH0.28m3	0.650 × 1.430	0.930	m ³	52.73
	埋戻工	ダスト BH0.28m3 タンパ転圧	0.650 × 0.470 - 0.057 (配管控除)	0.249	m ³	14.12
	埋戻工	在来土 BH0.28m3 タンパ転圧	0.650 × 0.710	0.462	m ³	26.20
	在来土流用		在来土流用 29.11 × 0.9 = 26.20		m ³	29.11
	残土処理工		52.73 - 29.11 =	23.62	m ³	23.62
	As表層工(車道)	車道 人力 ハンドカイト 再生密粒度アスコン t=3cm、PK-3	0.650 × 1.0	0.650	m ²	36.86
	上層路盤工(車道)	人力 W=1.8m未満 タンパ転圧 再生粒度調整砕石M-30 t=11cm	0.650 × 1.0	0.650	m ²	36.86
	下層路盤工(車道)	人力 W=1.8m未満 タンパ転圧 再生砕石RC-40 t=15cm	0.650 × 1.0	0.650	m ²	36.86

市道(車道部)土工

φ250



埋戻控除 $0.27 \times \pi / 4 = 0.057$

土工 ③

HPPE φ150

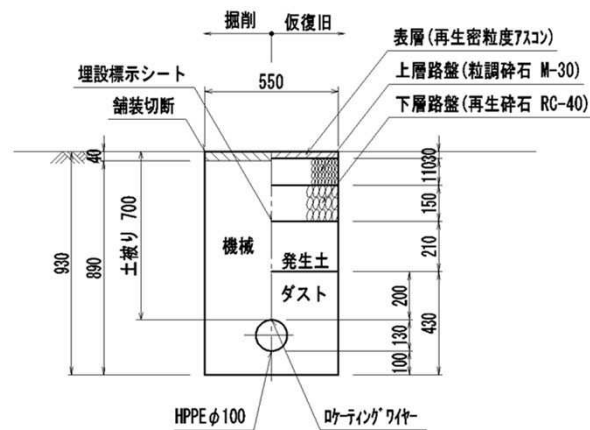
土工数量計算書

1.0式当り

略 図	工 種	細 別	1 m 当り・1 箇所当り		単位	数 量
			算 式	数 量		
HPPE φ150 土被り 0.70 m	<土工>					
土工延長 土工延長集計表より = m	舗装切断工	As版カッター t=15cmまで	2 × 1.0	2.0	m	—
掘削深 = 0.70 + 0.17 + 0.10 - 0.04 = 0.930 m	As版取り壊し工	排出ガス対策型 直接掘削積込 BH0.28m3, t=15cm以下	0.550 × 1.0	0.550	m ²	—
埋戻深 ダスト = 0.20 + 0.17 + 0.10 = 0.470 m	As殻処理工		0.550 × 0.04	0.022	m ³	—
埋戻深 在来土 = 0.04 + 0.93 - 0.47 - 0.29 = 0.210 m	As殻処理工		× 2.35		t	—
	掘削工	土砂 BH0.28m3	0.550 × 0.930	0.512	m ³	—
	埋戻工	ダスト BH0.28m3 タンバ転圧	0.550 × 0.470 - 0.023 (配管控除)	0.236	m ³	—
	埋戻工	在来土 BH0.28m3 タンバ転圧	0.550 × 0.210	0.116	m ³	—
	在来土流用		在来土流用 × 0.9 = —		m ³	—
	残土処理工		在来土流用 — - =		m ³	—
	As表層工(車道)	車道 人力 ハンドカイト 再生密粒度アスコン t=3cm、PK-3	0.550 × 1.0	0.550	m ²	—
	上層路盤工(車道)	人力 W=1.8m未満 タンバ転圧 再生粒度調整砕石M-30 t=11cm	0.550 × 1.0	0.550	m ²	—
	下層路盤工(車道)	人力 W=1.8m未満 タンバ転圧 再生砕石RC-40 t=15cm	0.550 × 1.0	0.550	m ²	—

市道（車道部）土工

φ100



2

$$\text{埋戻控除} \quad 0.17 \times \pi / 4 = 0.023$$

土工 ④

HPPE φ150

土工数量計算書

1.0式当り

略 図	工 種	細 別	1 m 当り・1 箇所当り		単位	数 量
			算 式	数 量		
<div>HPPE φ150 土被り 1.20 m</div> <div>土工延長 土工延長集計表より = 10.0 m</div> <div>掘削深 = 1.20 + 0.19 + 0.10 - 0.04 = 1.450 m</div> <div>埋戻深 ダスト = 0.20 + 0.19 + 0.10 = 0.490 m</div> <div>埋戻深 在来土 = 0.04 + 1.45 - 0.49 - 0.29 = 0.710 m</div> <div><p>土工④</p><p>市道(車道部) φ150</p><p>掘削 仮復旧</p><p>表層(再生密粒度7110)</p><p>上層路盤(粒調砕石 M-30)</p><p>下層路盤(再生砕石 RC-40)</p><p>埋設標示シート</p><p>舗装切断</p><p>40</p><p>1490</p><p>1450</p><p>土被り 1200</p><p>機械</p><p>発生土</p><p>710</p><p>150</p><p>110</p><p>30</p><p>200</p><p>490</p><p>100</p><p>130</p><p>ダスト</p><p>HPPE φ150</p><p>ケーシングパイプ</p></div> <div>2</div> <div>埋戻制御 0.19 × π/4 = 0.028</div>	<土工>					
	舗装切断工	As版カッター t=15cmまで	2 × 1.0	2.0	m	20.00
	As版取り壊し工	排出ガス対策型 直接掘削積込 BH0.28m3, t=15cm以下	0.550 × 1.0	0.550	m ²	5.50
	As殻処理工		0.550 × 0.04	0.022	m ³	0.22
	As殻処理工		0.22 × 2.35	0.517	t	0.52
	掘削工	土砂 BH0.28m3	0.550 × 1.450	0.798	m ³	7.98
	埋戻工	ダスト BH0.28m3 タンバ転圧	0.550 × 0.490 - 0.028 (配管控除)	0.242	m ³	2.42
	埋戻工	在来土 BH0.28m3 タンバ転圧	0.550 × 0.710	0.391	m ³	3.91
	在来土流用		在来土流用 4.34 × 0.9 = 3.91		m ³	4.34
	残土処理工		在来土流用 7.98 - 4.34 =	3.64	m ³	3.64
	As表層工(車道)	車道 人力 ハンドカイト 再生密粒度アスコン t=3cm、PK-3	0.550 × 1.0	0.550	m ²	5.50
	上層路盤工(車道)	人力 W=1.8m未満 タンバ転圧 再生粒度調整砕石M-30 t=11cm	0.550 × 1.0	0.550	m ²	5.50
	下層路盤工(車道)	人力 W=1.8m未満 タンバ転圧 再生砕石RC-40 t=15cm	0.550 × 1.0	0.550	m ²	5.50

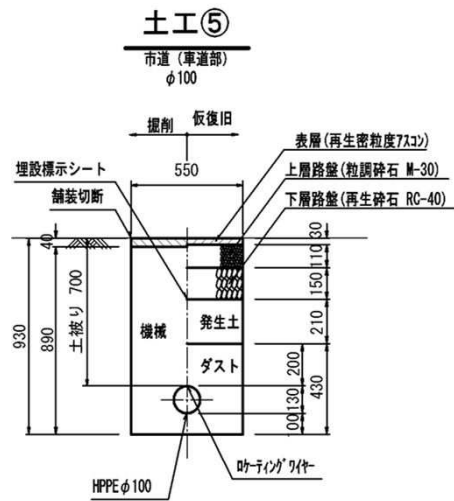
土工 ⑤

HPPE φ100

土工数量計算書

1.0式当り

略 図	工 種	細 別	1 m 当り・1 箇所当り		単位	数 量
			算 式	数 量		
HPPE φ100 土被り 0.70 m	<土工>					
土工延長 土工延長集計表より = 4.5 m	舗装切断工	As版カッター t=15cmまで	2 × 1.0	2.0	m	9.00
掘削深 = 0.70 + 0.13 + 0.10 - 0.04 = 0.890 m	As版取り壊し工	排出ガス対策型 直接掘削積込 BH0.28m3, t=15cm以下	0.550 × 1.0	0.550	m ²	2.48
埋戻深 ダスト = 0.20 + 0.13 + 0.10 = 0.430 m	As殻処理工		0.550 × 0.04	0.022	m ³	0.10
埋戻深 在来土 = 0.04 + 0.89 - 0.43 - 0.29 = 0.210 m	As殻処理工		0.10 × 2.35	0.235	t	0.24
	掘削工	土砂 BH0.28m3	0.550 × 0.890	0.490	m ³	2.21
	埋戻工	ダスト BH0.28m3 タンバ転圧	0.550 × 0.430 - 0.013 (配管控除)	0.224	m ³	1.01
	埋戻工	在来土 BH0.28m3 タンバ転圧	0.550 × 0.210	0.116	m ³	0.52
	在来土流用		在来土流用 0.58 × 0.9 = 0.52		m ³	0.58
	残土処理工		2.21 - 0.58 =	1.63	m ³	1.63
	As表層工(車道)	車道 人力 ハンドカッター 再生密粒度アスコン t=3cm、PK-3	0.550 × 1.0	0.550	m ²	2.48
	上層路盤工(車道)	人力 W=1.8m未満 タンバ転圧 再生粒度調整砕石M-30 t=11cm	0.550 × 1.0	0.550	m ²	2.48
	下層路盤工(車道)	人力 W=1.8m未満 タンバ転圧 再生砕石RC-40 t=15cm	0.550 × 1.0	0.550	m ²	2.48



2

$$\text{埋戻控除} \quad 0.13 \times \pi / 4 = 0.013$$

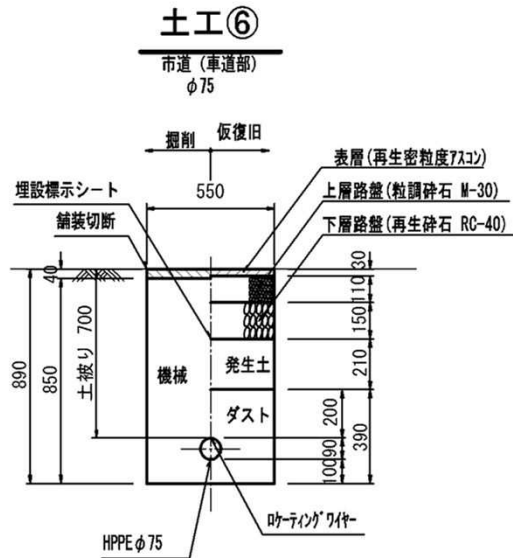
土工 ⑥

HPPE φ75

土工数量計算書

1.0式当り

略 図	工 種	細 別	1 m 当り・1 箇所当り		単位	数 量
			算 式	数 量		
HPPE φ75 土被り 0.70 m	<土工>					
土工延長 土工延長集計表より = m	舗装切断工	As版カッター t=15cmまで	2 × 1.0	2.0	m	—
掘削深 = 0.70 + 0.09 + 0.10 - 0.04 = 0.850 m	As版取り壊し工	排出ガス対策型 直接掘削積込 BH0.28m3, t=15cm以下	0.550 × 1.0	0.550	m ²	—
埋戻深 ダスト = 0.20 + 0.09 + 0.10 = 0.390 m	As殻処理工		0.550 × 0.04	0.022	m ³	—
埋戻深 在来土 = 0.04 + 0.85 - 0.39 - 0.29 = 0.210 m	As殻処理工		× 2.35		t	—
	掘削工	土砂 BH0.28m3	0.550 × 0.850	0.468	m ³	—
	埋戻工	ダスト BH0.28m3 タンバ転圧	0.550 × 0.390 - 0.006 (配管控除)	0.209	m ³	—
	埋戻工	在来土 BH0.28m3 タンバ転圧	0.550 × 0.210	0.116	m ³	—
	在来土流用		在来土流用 × 0.9 = —		m ³	—
	残土処理工		在来土流用 — - =		m ³	—
	As表層工(車道)	車道 人力 ハンドカイク 再生密粒度アスコン t=3cm、PK-3	0.550 × 1.0	0.550	m ²	—
	上層路盤工(車道)	人力 W=1.8m未満 タンバ転圧 再生粒度調整碎石M-30 t=11cm	0.550 × 1.0	0.550	m ²	—
	下層路盤工(車道)	人力 W=1.8m未満 タンバ転圧 再生碎石RC-40 t=15cm	0.550 × 1.0	0.550	m ²	—



2

埋戻控除 0.09 × π/4 = 0.006

不断水分岐土工①φ100×φ100

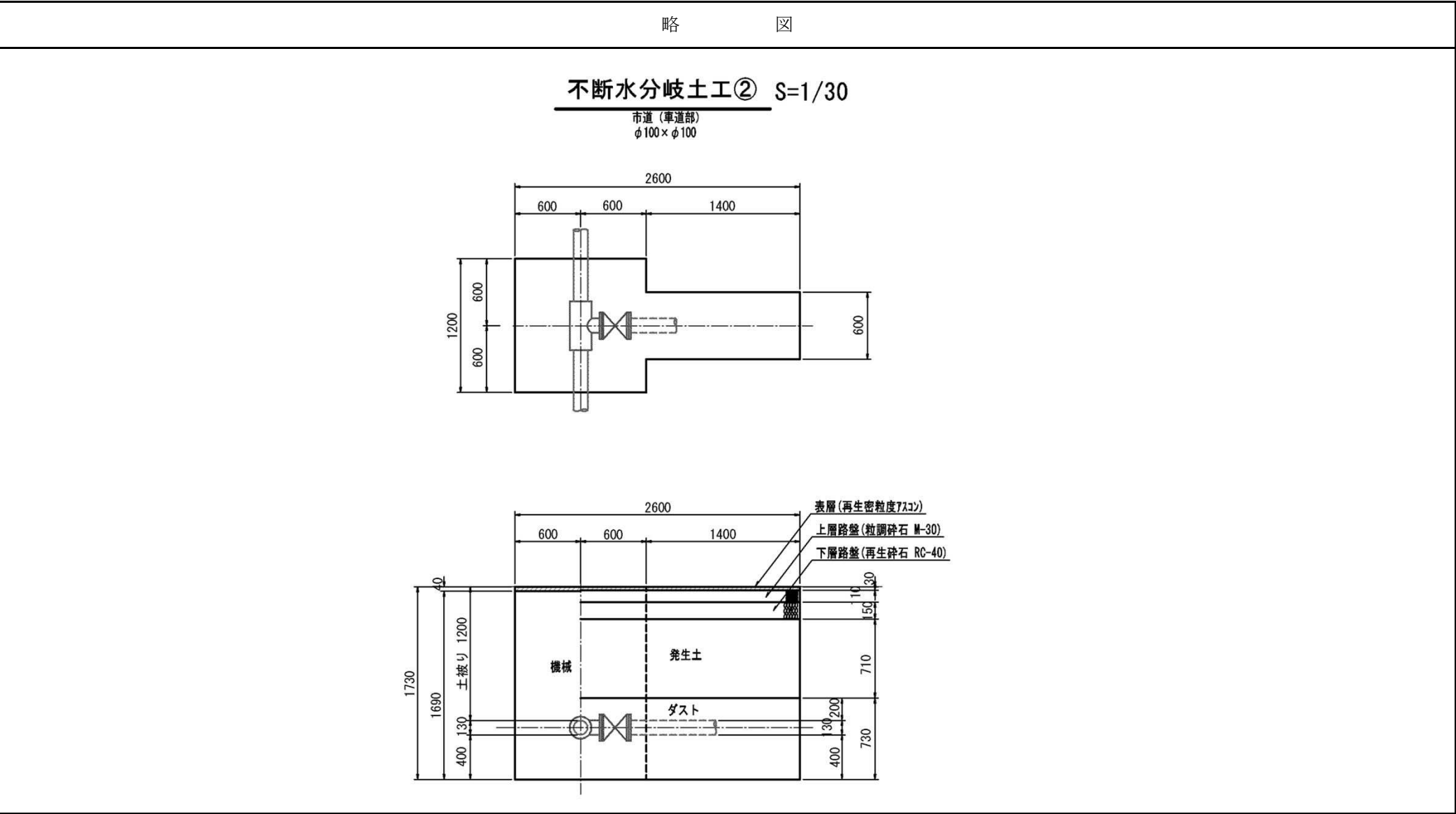
数 量 計 算 書 1箇所 当り

名 称	規格・寸法	単位	数 量	計 算 式
<土工>				
舗装切断工	As版カッター t=15cmまで	m	7.60	$(1.00 + 2.60) \times 2 = 7.600$
As版取り壊し工	排出ガス対策型 直接掘削積込 BH0.45m3, t=15cm以下	m2	2.28	$1.20 \times 1.20 + 0.60 \times 1.40 = 2.280$
As殻処理工		m3	0.09	$2.280 \times 0.04 = 0.091$
As殻処理工		t	0.21	$0.091 \times 2.35 = 0.214$
掘削工	土砂 BH0.28m3	m3	3.84	$(1.20 \times 1.20 + 0.60 \times 1.40) \times H1.69 - 1/4 \times 0.12 \times 0.12 \times \pi \times 1.20 = 3.840$
埋戻工	ダスト BH0.28m3 タンパ転圧	m3	1.63	$(1.20 \times 1.20 + 0.60 \times 1.40) \times H0.73 - 1/4 \times 0.12 \times 0.12 \times \pi \times 3.20 = 1.628$
埋戻工	在来土 BH0.28m3 タンパ転圧	m3	1.62	$(1.20 \times 1.20 + 0.60 \times 1.40) \times H0.71 = 1.619$
残土処理工		m3	1.80	在来土流用 $1.80 \times 0.90 = 1.62$ $= 1.800$
残土運搬工		m3	2.22	在来土流用 $3.84 - 1.62 = 2.221$
<舗装仮復旧工>				
As表層工(車道)	車道 人力 ハンドガバ 再生密粒度アスコン t=3cm	m2	2.28	$1.20 \times 1.20 + 0.60 \times 1.40 = 2.280$
上層路盤工(車道)	人力 W=1.8m未満 タンパ転圧 粒度調整碎石M-30 t=11cm	m2	2.28	$1.20 \times 1.20 + 0.60 \times 1.40 = 2.280$
下層路盤工(車道)	人力 W=1.8m未満 タンパ転圧 再生碎石RC-40,t=15cm	m2	2.28	$1.20 \times 1.20 + 0.60 \times 1.40 = 2.280$

不断水分岐土工① $\phi 100 \times \phi 100$

数 量 計 算 書

1箇所 当り

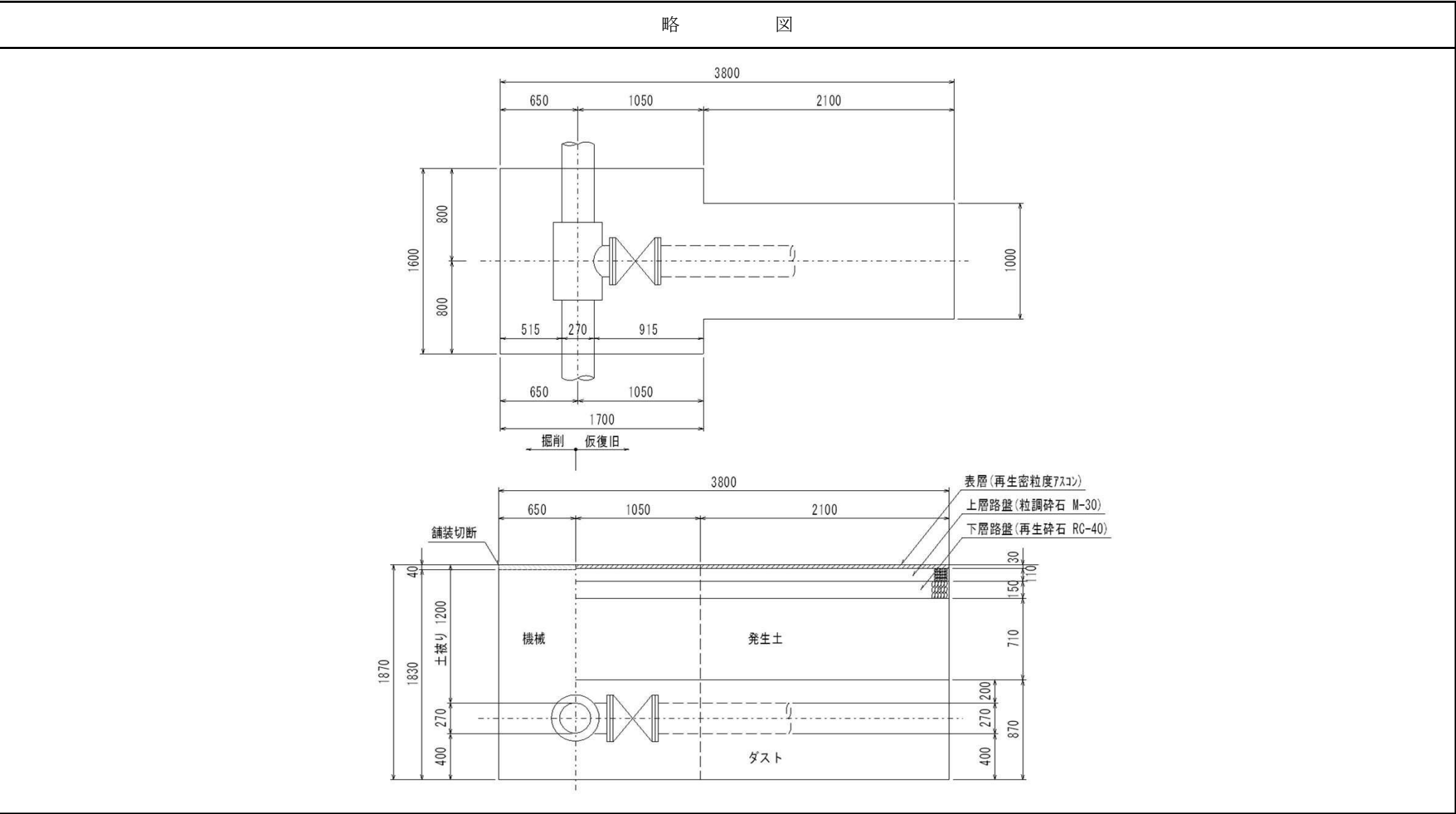


不断水分岐土工② φ 250 × φ 250

数 量 計 算 書

1箇所 当り

名 称	規格・寸法	単位	数 量	計 算 式
<土工>				
舗装切断工	As版カッター t=15cmまで	m	10.80	$(1.60 + 3.80) \times 2 = 10.800$
As版取り壊し工	排出ガス対策型 直接掘削積込 BH0.45m3, t=15cm以下	m2	4.82	$1.60 \times 1.70 + 1.00 \times 2.10 = 4.820$
As殻処理工		m3	0.19	$4.820 \times 0.04 = 0.193$
As殻処理工		t	0.45	$0.193 \times 2.35 = 0.454$
掘削工	土砂 BH0.28m3	m3	8.73	$(1.60 \times 1.70 + 1.00 \times 2.10) \times H1.830 - 1/4 \times 0.27 \times 0.27 \times \pi \times 1.60 = 8.729$
埋戻工	ダスト BH0.28m3 タンパ転圧	m3	4.10	$(1.60 \times 1.70 + 1.00 \times 2.10) \times H0.87 - 1/4 \times 0.27 \times 0.27 \times \pi \times 1.60 = 4.102$
埋戻工	在来土 BH0.28m3 タンパ転圧	m3	3.42	$(1.60 \times 1.70 + 1.00 \times 2.10) \times H0.71 = 3.422$
残土処理工		m3	3.80	在来土流用 $3.80 \times 0.90 = 3.42$ $= 3.800$
残土運搬工		m3	5.31	在来土流用 $8.73 - 3.42 = 5.307$
<舗装仮復旧工>				
As表層工(車道)	車道 人力 ハンドガバ 再生密粒度アスコン t=3cm	m2	4.82	$1.60 \times 1.70 + 1.00 \times 2.10 = 4.820$
上層路盤工(車道)	人力 W=1.8m未満 タンパ転圧 粒度調整碎石M-30 t=11cm	m2	4.82	$1.60 \times 1.70 + 1.00 \times 2.10 = 4.820$
下層路盤工(車道)	人力 W=1.8m未満 タンパ転圧 再生碎石RC-40,t=15cm	m2	4.82	$1.60 \times 1.70 + 1.00 \times 2.10 = 4.820$



管路断水器設置工 ②φ100管路断水器

土工数量計算書

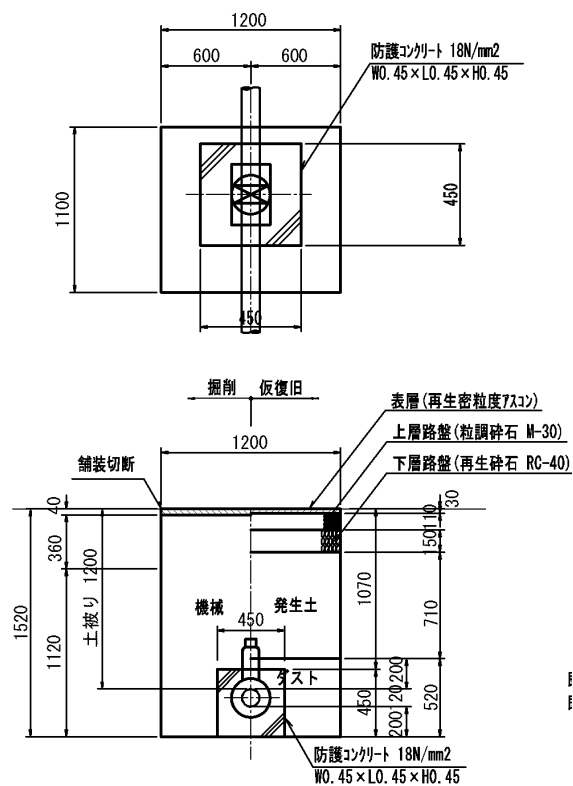
1.0箇所当り

工 種	細 別	計 算 式	単位	数 量
<土工>				
舗装切断工	As版カッター t = 15 c m まで	(1.200 + 1.1) × 2	m	4.60
As版取り壊し工	排出ガス対策型 直接掘削積込 BH0.45m3, t = 15cm 以下	1.200 × 1.100	m ²	1.32
As殻処理工		1.32 × 0.04	m ³	0.05
As殻処理工		0.05 × 2.35	t	0.12
床掘工	土砂 BH0.28m3	配管 $1.20 \times 1.10 \times 1.48 - \pi / 4 \times 0.12^2 \times 1.10$	m ³	1.94
埋戻工	ダスト BH0.28m3 タンバ°転圧	$1.20 \times 1.10 \times 0.52 - \pi / 4 \times 0.12^2 \times 0.65 - 0.45 \times 0.45 \times 0.45$	m ³	0.59
埋戻工	発生土 BH0.45m3 タンバ°転圧	$1.20 \times 1.10 \times 0.71$	m ³	0.94
在来土流用		発生土流用 $1.04 \times 0.9 = 0.94$	m ³	1.04
残土処理工		発生土流用 $1.94 - 0.94 =$	m ³	1.00
<舗装復旧工>				
As表層工(車道)	車道 人力 ハンドガバ° 再生密粒度アスコン t=3cm、PK-3	1.32	m ²	1.32
上層路盤工(車道)	人力 W=1.8m未満 タンバ°転圧 再生粒度調整砕石M-30 t=11cm	1.32	m ²	1.32
下層路盤工(車道)	人力 W=1.8m未満 タンバ°転圧 再生砕石RC-40 t=15cm	1.32	m ²	1.32

略 図

管路断水器土工② $S=1/30$

市道（車道部）
φ100



既設管端部処理土工 ①φ100

土工数量計算書

1箇所当り

工 種	細 別	計 算 式	単位	数 量
<土工>				
舗装切断工	As版カッター t = 15 c m まで	$(0.950 + 1.000) \times 2$	m	3.90
As版取り壊し工	排出ガス対策型 直接掘削積込 BH0.45m3, t = 15cm以下	0.950×1.000	m ²	0.95
As殻処理工		0.95×0.04	m ³	0.04
As殻処理工		0.04×2.35	t	0.09
床掘工	土砂 BH0.28m3	配管 $0.950 \times 1.380 \times 1.000 - \pi/4 \times 0.12^2 \times 0.95$	m ³	1.30
埋戻工	ダスト BH0.28m3 タンパ 転圧		m ³	
埋戻工	発生土 BH0.45m3 タンパ 転圧	配管 $0.950 \times 1.090 \times 1.000 - \pi/4 \times 0.12^2 \times 0.95$	m ³	1.02
残土処理工		発生土流用 $1.13 \times 0.9 = 1.02$ $1.30 - 1.13 =$	m ³	0.17
残土運搬工	土砂 4t DT, L = 1.0 km	0.17	m ³	0.17
残土運搬工	As殻 4t DT, L = 1.0 km	0.04	m ³	0.04
<舗装復旧工>				
As表層工(車道)	車道 人力 ハンドガレ 再生密粒度アスコン t=3cm、PK-3	0.95	m ²	0.95
上層路盤工(車道)	人力 W=1.8m未満 タンパ 転圧 再生粒度調整碎石M-30 t=11cm	0.95	m ²	0.95
下層路盤工(車道)	人力 W=1.8m未満 タンパ 転圧 再生碎石RC-40 t=15cm	0.95	m ²	0.95

略 図

既設残管端部処理土工①、② S=1:20

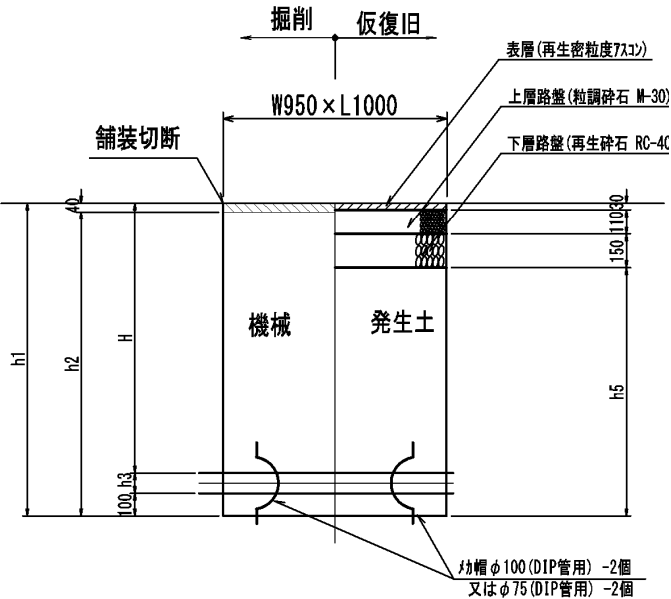
市道（車道部）

①φ100, ②φ75

既設管撤去DIPφ100又はDIPφ75 L=0.5m
既設管切断DIPφ100又はDIPφ75 -2箇所

単位:m

土工 番号	土被り (H)	全高 (h1)	掘削高 (h2)	口径 (h3)	埋戻高 (h4)
①	1.20	1.42	1.38	0.12	1.13
②	1.20	1.39	1.35	0.09	1.10



既設管端部処理土工 ②φ75

土工数量計算書

1箇所当り

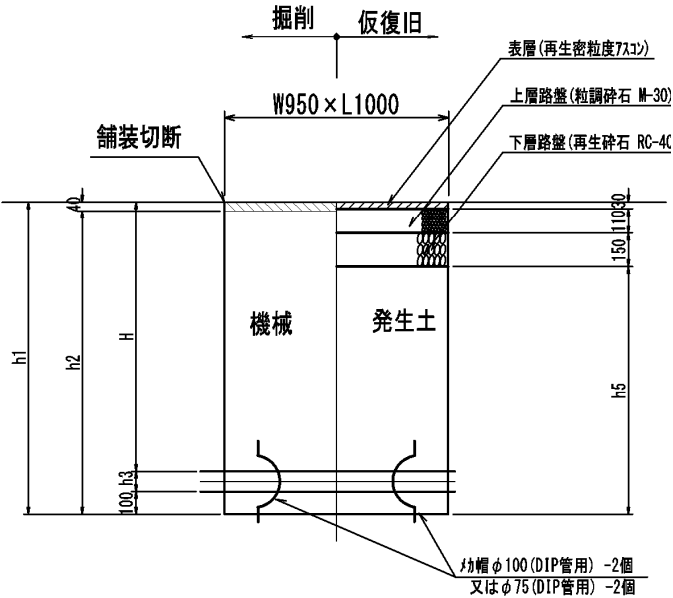
工 種	細 別	計 算 式	単位	数 量
<土工>				
舗装切断工	As版カッター t = 15 c m まで	(0.950 + 1.000) × 2	m	
As版取り壊し工	排出ガス対策型 直接掘削積込 BH0.45m3, t = 15cm以下	0.950 × 1.000	m ²	
As殻処理工		0 × 0.04	m ³	
As殻処理工		0 × 2.35	t	
床掘工	土砂 BH0.28m3	配管 0.950 × 1.350 × 1.000 - π / 4 × 0.09 ² × 0.95	m ³	
埋戻工	ダスト BH0.28m3 タンパ 転圧		m ³	
埋戻工	発生土 BH0.45m3 タンパ 転圧	配管 0.950 × 1.100 × 1.000 - π / 4 × 0.09 ² × 0.95	m ³	
残土処理工		発生土流用 0.00 × 0.9 = 0.00 0.00 - 0.00 =	m ³	
残土運搬工	土砂 4t DT, L = 1.0 km	0.00	m ³	
残土運搬工	As殻 4t DT, L = 1.0 km	0.00	m ³	
<舗装復旧工>				
As表層工(車道)	車道 人力 ハンドガレ 再生密粒度アスコン t=3cm、PK-3	0.00	m ²	
上層路盤工(車道)	人力 W=1.8m未満 タンパ 転圧 再生粒度調整碎石M-30 t=11cm	0.00	m ²	
下層路盤工(車道)	人力 W=1.8m未満 タンパ 転圧 再生碎石RC-40 t=15cm	0.00	m ²	

略 図

既設残管端部処理土工①、② S=1:20

市道（車道部）

①φ100, ②φ75



既設管撤去DIPφ100又はDIPφ75 L=0.5m
既設管切断DIPφ100又はDIPφ75 -2箇所 単位:m

土工 番号	土被り (H)	全高 (h1)	掘削高 (h2)	口径 (h3)	埋戻高 (h4)
①	1.20	1.42	1.38	0.12	1.13
②	1.20	1.39	1.35	0.09	1.10

既設弁室撤去土工

数 量 計 算 書

4 箇所

略 図	工 種	細 別	1 箇所当り		単位	数 量
			算 式	数 量		
	<土工>					
	舗装切断工	As版カッター t=15cmまで	1.0 × 4	= 4.0	m	16.00
	As版取り壊し工	排出ガス対策型 直接掘削積込 BH0.28m3, t=15cm以下	1.00 × 1.00	1.000	m ²	4.00
	As殻処理工		1.000 × 0.04	0.040	m ³	0.16
	As殻処理工		0.16 × 2.35	0.376	t	1.50
	掘削工	土砂 BH0.28m3	1.00 × 1.00 × H 0.56	0.560	m ³	2.24
	埋戻工	在来土 BH0.28m3 タンパ転圧	1.00 × 1.00 × H 0.31	0.310	m ³	1.24
	在来土流用		在来土流用 1.38 × 0.9 = 1.24	0.00	m ³	1.38
	残土処理工		在来土流用 2.24 - 1.38 =	0.86	m ³	0.86
	<舗装仮復旧工>					
	As表層工(車道)	車道 人力 ハンドがけ 再生密粒度アスコン t=3cm、PK-3	1.00 × 1.00	1.000	m ²	4.00
	上層路盤工(車道)	人力 W=1.8m未満 タンパ転圧 粒度調整碎石M-30 t=11cm	1.00 × 1.00	1.000	m ²	4.00
	下層路盤工(車道)	人力 W=1.8m未満 タンパ転圧 再生碎石RC-40 t=15cm	1.00 × 1.00	1.000	m ²	4.00

本舗装復旧工

項 目		算 式	単位	計	設計数量
名 称	形状寸法				
＜舗装取壊し、掘削＞					
舗装切断工	As版カッター t=15cmまで	舗装復旧平面図より $136.10 + 3.30 + 5.50 + 1.70$	m	146.60	150
舗装版取り壊し工	排出ガス対策型 直接掘削積込 BH0.28m3, t=15cm以下	本舗装復旧面積表より 350.30	m ²	350.30	350
As殻運搬工	BH積込 DT4t運搬 L=6.5km Asガラ	仮舗装 $95.78 \times 0.03 + (350.30 - 95.78) \times 0.04$	m ³	13.054	13
処分費	Asガラ	13.054×2.35	t	30.68	31
床堀	排出ガス対策型 BH0.28m3 レキ質土	95.78×0.01	m ³	0.958	1
残土処理工	BH積込 DT4t運搬 L=8.0km 土砂	0.958	m ³	0.958	1
処分費	土砂	0.958	m ³	0.958	1
＜本舗装復旧＞					
(市道) 表層工(車道)	車道 1.4m<b≤3.0m (タックコート) 再生密粒度アスコン t=4cm	350.30	m ²	350.30	350
不陸整正		350.30	m ²	350.30	350
＜区画線＞		舗装復旧平面図より			
区画線引き	熔融式 実線 W=0.15cm	100.30	m	100.30	100
区画線引き	熔融式 実線 W=0.45cm	$12.00 + 8.00 + 12.00$	m	32.00	32

配水管 材料

名 称	形状寸法	単位	管長	図面別数量							設計 計上 数量	管種口径別			
				詳細図								延 長	GX受口		フランジ
				配水管									GX250	直250	
GX形DIP φ 250															
GX形 直 管	GX形 DIP S種 エポキシ粉体塗装 φ 250×5000	本	5.00	18							18	90.00	18		
GX形 直管(切管用)	GX形 DIP S種 エポキシ粉体塗装 φ 250×5000	本	5.00	5							5	切管延長合計 17.310	3		
GX形 曲 管	GX形 DIP エポキシ粉体塗装 φ 250×45°	個	0.570	3							3	1.710		3	
GX形 曲 管	GX形 DIP エポキシ粉体塗装 φ 250×45° 両受	個	0.280												
GX形 曲 管	GX形 DIP エポキシ粉体塗装 φ 250×22 1/2°	個	0.460	1							1	0.460		1	
GX形 曲 管	GX形 DIP エポキシ粉体塗装 φ 250×11 1/4°	個	0.410												
GX形 乙字管	GX形 DIP エポキシ粉体塗装 φ 250×450H	個	1.240	2							2	2.480		2	
GX形 二受T字管	GX形 DIP エポキシ粉体塗装 φ 250× φ 150	(I寸法) 個	0.200 0.560	1							1	0.560		1	
GX形 二受T字管	GX形 DIP エポキシ粉体塗装 φ 250× φ 100	(I寸法) 個	0.120 0.500	1							1	0.500		1	
GX形 短管2号	GX形 DIP エポキシ粉体塗装 φ 250 7.5k GF	個	0.460	1							1	0.460			
GX形 F付T字管	GX形 DIP エポキシ粉体塗装 φ 250× φ 75 7.5k GF	(I寸法) 個	0.300 0.470	3							3	1.410		3	
GX形 両受短管	GX形 DIP エポキシ粉体塗装 φ 250	個	0.020	1							1	0.020		2	
GX形接合部品	接合セットφ 250 (異形管・弁受口用)	組	—	11							11				
GX形切管ユニット	G-Linkセット φ 250	組	—	6							6				
GX形ライナ	φ 250	組	0.040	7							7	0.280			

配水管 材料

名 称	形状寸法	単位	管長	図面別数量							設計 計上 数量	管種口径別			
				詳細図								延 長	GX受口		フランジ
				配水管									GX250	直250	
不断水割T字管	φ 250 (DIP) × φ 250 7.5k GF	組	0.29	1							1	0.290			
補修弁	φ 75×H150	個	—	2							2				
フランジ 型急速空気弁	カムレバーロック式 φ 25 7.5k RF	基	—	2							2				
フランジ 接合材	LSP型 φ 75 7.5k GF SUS304	組	—	4							4				
GX形 ソフトシール仕切弁	GX形 DIP エポキシ粉体塗装 φ 250 受挿し	基	0.680												
GX形 ソフトシール仕切弁	GX形 DIP エポキシ粉体塗装 φ 250 両受	基	0.300	2							2	0.600		4	
ソフトシール仕切弁	φ 250 7.5k RF	基	0.380	1							1	0.380			
フランジ 接合材	LSP型 φ 250 7.5k GF SUS・BN	組	—	2							2				2
メカキャップ	φ 250	個													
明示テープ	φ 250 W=5cm, 20m/巻	m	—									管延長			
埋設表示シート	W=15cm, タブル, 50m/巻	m	—	114.500							114.5	平面延長			
ポリエチレンスリーブ	φ 250	m		116.460							116.5	管延長			
	DIP	250	総延長	116.460							計	116.460	21	17	2
	DIP	250	平面長	114.500								114.500			

配水管 布設工

名 称	形状寸法	単位	算 式	設計計上 数 量
GX形DIP φ 250				
鋳鉄管据付工	機械 DIP φ 250	m	仕切弁(両受) 仕切弁(受挿) 仕切弁(F) 不断水T字 116.460 - 0.600 - - 0.380 - 0.290 = 115.19	115.2
GX継手工	直管部 φ 250	口	21 = 21	21
GX継手工	異形管部 φ 250	口	11 = 11	11
GX継手工	Gリンク φ 250	口	6 = 6	6
鋳鉄管切断工	GX-DIP φ 250	口	切管調書 6 = 6	6
フランジ継手工	φ 250 7.5K	口	2 = 2	2
空気弁設置工	φ 75	基	2 = 2	2
フランジ継手工	φ 75 7.5k	口	空気弁 (2 - 1) × 2 = 2	2
仕切弁設置工	φ 250	基	+ 2 + 1 = 3	3
不断水連絡工	φ 250 × φ 250	箇所	1 = 1	1
明示テープ取付工	φ 250 W=5cm, 20m/巻	m	=	
埋設表示シート取付工	W=15cm, ダブル, 50m/巻	m	114.5 = 114.5	114.5
効帽取外し工	φ 250	口	1 = 1	1
通水試験工	φ 800以下 既設管と連絡して給水車不要	日	φ 250 φ 150 φ 100 116.46 + 10.10 + 4.45 = 131.01 ÷ 1250 = 0.10	0.1

配水管 材料

名 称	形状・寸法	単位	管長	図面別数量					設計 計上 数量	管種口径別										
				配水管						延 長			EF継手(融着)						フランジ	
				分岐	分岐	分岐				HPPE	HPPE	HPPE	箇所数	口数	箇所数	口数	箇所数	口数		口数
				φ 150	φ 100	φ 75							φ	φ	φ	φ	φ	φ		φ
EF形HPPE φ 150、φ 100																				7.5k
EF直管	φ 150×5,000	本	5.00	1					1	5.00				1						
EF直管(切管用)	φ 150×5,000	本	5.00	1					切管調書 1	1.20										
EF直管(切管用)	φ 100×5,000	本	5.00	1					切管調書 1		1.63									
EF直管(切管用)	φ 75×5,000	本	5.00						切管調書											
EFソケット	φ 150	個	—						—											
EFソケット	φ 100	個	—		1				1					1						
EFソケット	φ 75	個	—						—								—			
EF両受ベント	φ 100×90°	個	0.50		1				1		0.50				1					
EF両受ベント	φ 75×90°	個	0.44						—								—			
EF両受ベント	φ 150×22 1/2°	個	0.38	1					1	0.38			1							
EF片受ベント	φ 150×11 1/4°	個	0.49	1					1	0.49				1						
EF両受Sベント	φ 150×450H	個	1.08	1					1	1.08			1							
EFフランジ	φ 100 FCD 7.5k GF	個	0.33		1				1		0.33									
EF受口付フランジ	φ 75 FCD 7.5k GF	個	0.15						—									—		
DIP管用異種管継手	φ 150 GX挿口-PE挿口	個	0.72	1					1	0.72										
DIP管用異種管継手	φ 100 GX挿口-PE挿口	個	0.66		1				1		0.66									
DIP管用異種管継手	φ 100×φ 75 GX挿口-PE挿口	個	0.75						—											
不断水割T字管	鋳鉄管用 φ 100(DIP)×φ 100 7.5k GF	組	0.27		1				1		0.27									

配水管 布設工

名 称	形状・寸法	単位	算 式				設計計上 数 量
<布設工>							
HPPE φ150、φ100							
ホ ^レ リチレン管据付工	融着接合 φ150	m	10.10	-	1.03	= 9.07	9.1
ホ ^レ リチレン管据付工	融着接合 φ100	m	4.45	-	0.87	- S仕切弁 不断水T字管 0.27	= 3.31 3.3
ホ ^レ リチレン管据付工	融着接合 φ75	m		-	-	- S仕切弁 不断水T字管 =	
ホ ^レ リチレン管継手工	融着接合（ソケット・両受部） φ150	箇所	2			= 2	2
ホ ^レ リチレン管継手工	融着接合（ソケット・両受部） φ100	箇所	2			= 2	2
ホ ^レ リチレン管継手工	融着接合（ソケット・両受部） φ75	箇所				=	
ホ ^レ リチレン管継手工	融着接合（片受口部） φ150	口	2			= 2	2
ホ ^レ リチレン管継手工	融着接合（片受口部） φ75	口				=	
ホ ^レ リチレン管切断工	φ150	口	切管調書より 1			= 1	1
ホ ^レ リチレン管切断工	φ100	口	切管調書より 1			= 1	1
ホ ^レ リチレン管切断工	φ75	口	切管調書より			=	
フランジ ^ゞ 継手工	φ100 7.5k	口	2			= 2	2
フランジ ^ゞ 継手工	φ75 7.5k	口				=	
GX継手工	異形管部 φ150	口	GX 1	+	HPPE 1	= 2	2
GX継手工	異形管部 φ100	口	GX 1	+	HPPE 1	= 2	2

[illegible]

DIP-GX φ250 切管調書

略 図	甲 切 管			乙 切 管									計	残				切断 (c)
	場所	形状	長 さ	場所	形状	長 さ	場所	形状	長 さ	場所	形状	長 さ						
— 残	配水管	GX-GX コ - c								配水管	GX-GX c - コ			—				
— 残	配水管	GX-GX コ - c								配水管	GX-GX c - コ			—				
コ— 2.710 残	配水管	GX-GX コ - c	2.71							配水管	GX-GX c - コ	1.48	4.190	0.810				2
コ— 2.840 残	配水管	GX-GX コ - c	2.84										2.840	2.160				1
コ— 2.390 残	配水管	GX-GX コ - c	2.39							配水管	GX-K c - コ		2.390	2.610				1
— 残										配水管	GX-GX c - コ	3.70	3.700	1.300				1
— 残										配水管	GX-GX c - コ	4.19	4.190	0.810				1
計	直管 DIP-GX φ250			L = 5,000			5 本						17.310	7.690				6

HPPE φ150 切管調書

略 図	甲 切 管			乙 切 管									計	残				切断 (c)
	場所	形状	長 さ															
				1.20									1.200	3.800				1
合 計	直管 HPPE φ150			L = 5,000			1 本						1.200	3.800				1

HPPE φ100 切管調書

略 図	甲 切 管			乙 切 管									計	残				切断 (c)
	場所	形状	長 さ	場所	形状	長 さ	場所	形状	長 さ	場所	形状	長 さ						
— 1.630 残	既設分岐		1.63										1.630	3.370				1
合 計	直管 HPPE φ100			L = 5,000			1 本						1.630	3.370				1

HPPE φ75 切管調書

略 図				乙 切 管									計	残				切断 (c)
														—				
合 計	直管 HPPE φ75			L = 5,000 1 本														—

消火栓 材料

[illegible]

消火栓 設置工

名 称	形状・寸法	単位	算 式	設計計上 数 量
<設置工>				
消火栓				
鋳鉄管据付工	機械 DIP φ 250	m	0.47 × 1 = 0.47	0.5
消火栓設置工	φ 75 地下式単口	基	1 = 1	1
フランジ継手工	φ 75 7.5k	口	消火栓 (2 - 1) × 1 = 1	1
<消火栓室>	H=640			
消火栓筐設置工	円形3号 円形 500mm×H100	箇所	1 = 1	1
消火栓筐設置工	レジン製 上部壁 φ 500×H200	箇所	1 = 1	1
消火栓筐設置工	レジン製 中部壁 φ 500×H100	箇所	1 = 1	1
消火栓筐設置工	レジン製 下部壁 φ 500×H200	箇所	1 = 1	1
消火栓筐設置工	レジン製 底板 φ 500×H40	箇所	1 = 1	1

仕切弁室工数量集計書

[illegible]

仕切弁室工数量集計書

[illegible]

空気弁室工 数量集計書

[illegible]

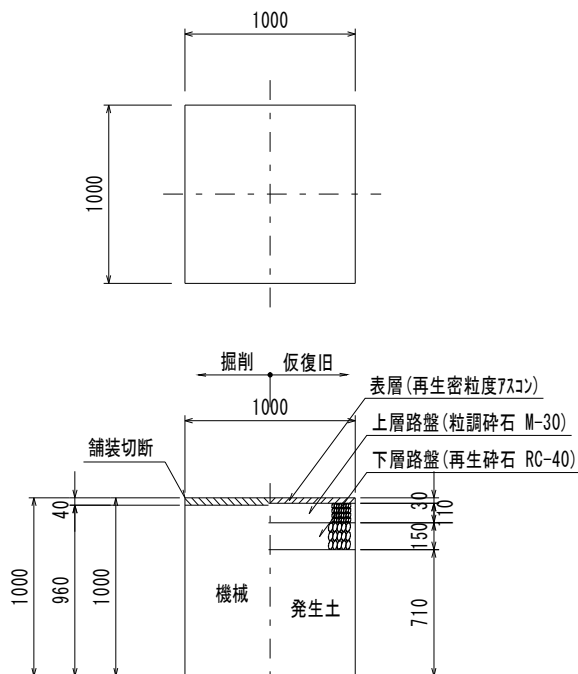
Figure 1 consists of two diagrams: a plan view and a cross-sectional view.

The plan view shows a square area with a side length of 1000mm. A dashed line indicates the center of the square.

The cross-sectional view shows the vertical dimensions and layers of the road construction area. The total height is 1000mm. The main body height is 960mm. The top layer height is 40mm. The bottom layer height is 150mm. The layers are labeled as follows:

- 表層 (再生密粒度アスコン) - Top layer (Recycled dense gradation asphalt concrete)
- 上層路盤 (粒調碎石 M-30) - Upper subgrade (Graded crushed stone M-30)
- 下層路盤 (再生碎石 RC-40) - Lower subgrade (Recycled crushed stone RC-40)

The cross-section also shows the 機械 (machine) and 発生土 (excavated soil) areas. The 機械 area is on the left, and the 発生土 area is on the right. The 機械 area is 1000mm wide. The 発生土 area is 710mm wide. The 機械 area is 960mm high. The 発生土 area is 150mm high. The 機械 area is 40mm thick. The 発生土 area is 150mm thick.



工 種	細 別	1 箇所当り		単位	数 量
		算 式	数 量		
<土工>					
舗装切断工	As版カッター t=15cmまで	1.0 × 4 = 4.0	m	4.00	
As版取り壊し工	排出ガス対策型 直接掘削積込 BH0.28m3, t=15cm以下	1.00 × 1.00	m ²	1.00	
As殻処理工		1.000 × 0.04	m ³	0.04	
As殻処理工		0.04 × 2.35	t	0.09	
掘削工	土砂 BH0.28m3	H 1.00 × 1.00 × 0.96	m ³	0.96	
発生土運搬工	DT 4t積 BH0.28m3積込L= km 土砂(現場～仮置場)		m ³	0.96	
積込工	排出ガス対策型 BH0.80m3, 土砂(仮置場)ルーズ		m ³	0.96	
埋戻工	在来土 BH0.28m3 タンパ転圧	H 1.00 × 1.00 × 0.71	m ³	0.71	
流用土運搬工	DT 4t積 BH0.80m3積込L= km 土砂(仮置場～現場)	在来土流用 0.79 × 0.9 = 0.71	m ³	0.79	
残土運搬工	DT 10t積 BH0.80m3積込L= km 土砂(仮置場～処分地)	在来土流用 0.96 - 0.79 =	m ³	0.17	
処分費	レキ質土		m ³	0.17	
<舗装仮復旧工>					
As表層工(車道)	車道 人力 ハンドガイト 再生密粒度アスコン t=3cm、PK-3	1.00 × 1.00	m ²	1.00	
上層路盤工(車道)	人力 W=1.8m未満 タンパ転圧 粒度調整碎石M-30 t=11cm	1.00 × 1.00	m ²	1.00	
下層路盤工(車道)	人力 W=1.8m未満 タンパ転圧 再生碎石RC-40 t=15cm	1.00 × 1.00	m ²	1.00	

1 箇所

通水試験工

[illegible]

作業日数算定表(交通誘導員)

工 種	種別	単位	作業量	日当り 作業量	作業日数(日)			備 考
					実働日数	不稼働率	工期	
G工区								
<土工>								
舗装版取り壊し工	排出ガス対策型 直接掘削積込 BH0.28m3, t=15cm以下	m2	100	240	0.42	1.7	0.71	
AS殻運搬工	DT 4t積BH0.28m3 積込L=6.5km As版カッター殻	m3	4	490	0.01	1.7	0.02	
ダスト埋戻工	ダスト BH0.28m3 タンパ転圧	m2	38	67	0.57	1.7	0.97	
積込工	排出ガス対策型 BH0.80m3, 土砂(仮置場)ルーズ	m3	120	116	1.03	1.7	1.75	
流用土運搬工	DT 4t積 BH0.80m3積込L=0.5km 土砂(仮置場～現場)	m3	51	116	0.44	1.7	0.75	
<仮復旧>								
下層路盤工(市道)	人力、W=1.8m未満、タンパ転圧 RC-40、t=15cm 車道	m2	96	222	0.43	1.7	0.73	
上層路盤工(市道)	人力、W=1.8m未満、タンパ転圧 M-30、t=11cm 車道	m2	96	222	0.43	1.7	0.73	
表層工(市道)	人力、W=1.4m未満、ハットカ'仆' 再生密粒度アスコン, t=3cm 車道 PK-3	m2	96	250	0.38	1.7	0.65	
<本舗装復旧>								
舗装切断工	As版カッター t=15cmまで	m	150	240	0.63	1.7	1.07	
舗装版取り壊し工	排出ガス対策型 直接掘削積込 BH0.28m3, t=15cm以下	m2	350	240	1.46	1.7	2.48	
床堀	排出ガス対策型 BH0.28m3 レキ質土	m3	1	240		1.7		
表層工(車道)	車道 1.4m<b≦3.0m(タックコート) 再生密粒度アスコン t=4cm	m2	350	240	1.46	1.7	2.48	
区画線工	ペイント式 W=15cm 実線	m		1300		1.7		
不陸整正		m2	350					

工 種	種別	単位	作業量	日当り 作業量	作業日数（日）			備 考
					実働日数	不稼働率	工期	
<区画線>				1500		1.7		
区画線引き	熔融式 実線 W=0.15cm	m	100	1200	0.08	1.7	0.14	
区画線引き	熔融式 実線 W=0.45cm	m	32	600	0.05	1.7	0.09	
<管布設工>								
鋳鉄管据付工	機械 DIP φ 250	m	115.2	76.9	1.5	1.7	2.55	
GX継手工	直管部 φ 250	口	21	76.9	0.27	1.7	0.46	
GX継手工	異形管部 φ 250	口	11	76.9	0.14	1.7	0.24	
GX継手工	Gリンク φ 250	口	6	76.9	0.08	1.7	0.14	
鋳鉄管切断工	GX-DIP φ 250	口	6	76.9	0.08	1.7	0.14	
フランジ継手工	φ 250 7.5K	口	2	76.9	0.03	1.7	0.05	
空気弁設置工	φ 75	基	2	76.9	0.03	1.7	0.05	
フランジ継手工	φ 75 7.5k	口	2	76.9	0.03	1.7	0.05	
仕切弁設置工	φ 250	基	3	76.9	0.04	1.7	0.07	
不断水連絡工	φ 250×φ 250	箇所	1	76.9	0.01	1.7	0.02	
明示テープ取付工	φ 250 W=5cm, 20m/巻	m		76.9		1.7		
埋設表示シート取付工	W=15cm, ダブル, 50m/巻	m	114.5	76.9	1.49	1.7	2.53	
HPPE φ 150、φ 100				76.9		1.7		
ポリエチレン管据付工	融着接合 φ 150	m	9.1	76.9	0.12	1.7	0.2	
ポリエチレン管据付工	融着接合 φ 100	m	3.3	76.9	0.04	1.7	0.07	

工 種	種別	単位	作業量	日当り 作業量	作業日数（日）			備 考
					実働日数	不稼働率	工期	
ホ°リエチレン管据付工	融着接合 φ 75	m		76.9		1.7		
ホ°リエチレン管継手工	融着接合(ソケット・両受部) φ 150	箇所	2	76.9	0.03	1.7	0.05	
ホ°リエチレン管継手工	融着接合(ソケット・両受部) φ 100	箇所	2	76.9	0.03	1.7	0.05	
ホ°リエチレン管継手工	融着接合(ソケット・両受部) φ 75	箇所		76.9		1.7		
ホ°リエチレン管継手工	融着接合(片受口部) φ 150	口	2	76.9	0.03	1.7	0.05	
ホ°リエチレン管継手工	融着接合(片受口部) φ 75	口		76.9		1.7		
ホ°リエチレン管切断工	φ 150	口	1	76.9	0.01	1.7	0.02	
ホ°リエチレン管切断工	φ 100	口	1	76.9	0.01	1.7	0.02	
ホ°リエチレン管切断工	φ 75	口		76.9		1.7		
フランジ継手工	φ 100 7.5k	口	2	76.9	0.03	1.7	0.05	
フランジ継手工	φ 75 7.5k	口		76.9		1.7		
GX継手工	異形管部 φ 150	口	2	76.9	0.03	1.7	0.05	
GX継手工	異形管部 φ 100	口	2	76.9	0.03	1.7	0.05	
仕切弁設置工	φ 150	基	1	76.9	0.01	1.7	0.02	
<弁室設置工>								
<仕切弁室設置工>								
仕切弁筐設置工	円形1号 円形 250mm×H150	箇所	4	100.0	0.04	1.7	0.07	
仕切弁筐設置工	レシコン製 上部壁 φ 250×H150	箇所	4	100.0	0.04	1.7	0.07	
仕切弁筐設置工	レシコン製 中部壁 φ 250×H200	箇所	2	100.0	0.02	1.7	0.03	

工 種	種別	単位	作業量	日当り 作業量	作業日数（日）			備 考
					実働日数	不稼働率	工期	
仕切弁篋設置工	レシコン製 中部壁 φ 250×H300	箇所	2	100.0	0.02	1.7	0.03	
仕切弁篋設置工	レシコン製 下部壁 φ 250/ φ 350×H300	箇所	4	100.0	0.04	1.7	0.07	
仕切弁篋設置工	レシコン製 底板 φ 350×H70	箇所	4	100.0	0.04	1.7	0.07	
仕切弁篋設置工	円形2号 円形 350mm×H150	箇所	3	100.0	0.03	1.7	0.05	
仕切弁篋設置工	レシコン製 上部壁 φ 350×H150	箇所	3	100.0	0.03	1.7	0.05	
仕切弁篋設置工	調整リング φ 350×H50	箇所	2	100.0	0.02	1.7	0.03	
仕切弁篋設置工	レシコン製 下部壁 φ 350×H300	箇所	1	100.0	0.01	1.7	0.02	
				100.0		1.7		
< 空気弁室設置工 >				100.0		1.7		
空気弁篋設置工	円形3号 円形 500mm×H100	箇所	2	100.0	0.02	1.7	0.03	
空気弁篋設置工	レシコン製 上部壁 φ 500×H200	箇所	2	100.0	0.02	1.7	0.03	
空気弁篋設置工	レシコン製 中部壁 φ 500×H100	箇所	2	100.0	0.02	1.7	0.03	
空気弁篋設置工	レシコン製 下部壁 φ 500×H200	箇所	2	100.0	0.02	1.7	0.03	
空気弁篋設置工	レシコン製 底板 φ 500×H40	箇所	2	100.0	0.02	1.7	0.03	
< 既設弁室撤去工 >								
既設仕切弁室鉄蓋撤去	1号 φ 250	箇所	4	27.8	0.14	1.7	0.24	
				16.0		1.7		
< 通水試験工 >								

工 種	種別	単位	作業量	日当り 作業量	作業日数（日）			備 考
					実働日数	不稼働率	工期	
通水試験工	φ 800以下 既設管と連絡して給水車不要	m	116.5	750	0.16	1.7	0.27	
合 計					12		21	
交通誘導員数	現場当たり		3人	×	21日	=	63人	交代要員を含む実働日数とし、 1日当り3人/組を計上する。